

ごあいさつ



理事長 幡谷 祐一

当協会は、昨年3月24日に民間と行政の連携を図りながら広範な国際交流活動を展開することを目的に、「財団法人水戸市国際交流協会」として発足いたしました。

協会では、海外諸都市との交流、市民及び団体交流活動支援、在住外国人支援、情報の収集及び提供等、様々な事業を実施しておるところでございますが、民間交流団体及び市民の方々と共に市民レベルの幅広いネットワークを構築し、誰もが参加できる継続的な国際交流活動を進めてまいりたいと考えております。

平成10年には（仮称）水戸市国際交流センターの開設が予定されており、協会では一層密度の濃い国際交流を推進することが出来ると考えております。

皆様のご理解と参加をお待ちしております。

財団設立の経緯

平成6年6月に水戸市では、これからの国際交流の基本的な方向を明らかにし、総合的な国際交流を推進するため学識経験者、各種関係団体の方々にお願いして「水戸市国際交流推進大綱」を同年11月に策定いたしました。大綱では、国際交流を市民レベルで幅広く展開するためには、行政と民間の連携が不可欠であり、その結び付きを緊密にする中核組織として財団法人設立の必要性が答申されました。

これを受け茨城県と財団設立のための事業計画、寄付行為等についての協議に入り、平成7年2月に財団法人設立準備会、設立発起人会を開催し、3月に財団法人水戸市国際交流協会として設立を許可され、4月に法人登記を完了しました。

なお、財団の基本財産は1億円です。

Mito
City
International
Association

実施事業の紹介

第20回国際親善姉妹都市アナハイム市 親善訪問及びアメリカ行政・文化視察団 平成7年11月14日～22日

毎年行なわれてきた姉妹都市への訪問団も昨年で20回目を迎えました。姉妹都市アナハイムをはじめ、サンディエゴ・ティファナ・ラスベガスを視察。様々な体験をすることで「改めて自分なりに国際交流の意識を高め、理解する必要を自覚すると共に、大いに見聞を広げることができ、意義のある生涯忘れぬ思い出となりました」（飯塚・市職員）

国際交流のつどい

平成7年11月18日～19日



メキシコからの留学生ホセさん一家

水戸市産業祭の中で各団体の協力を得て開催しました。テントでは、ユニセフ・メサフレンドシップ・ソロプチミスト・茨城県世界青少年コミュニケーションクラブなど6団体の日頃の活動や、水戸市とアナハイム市の交流の歴史がパネル展示されました。またNHKの協力によるステージ・ショーでは、ジャズ・シンガーのロサ・ルイさん、留学生のホセさんら在住外国人によって歌や踊りが披露されました。この様子はテレビ、ラジオで放送され、評判となりました。

茨城ユネスコ祭り

平成7年12月3日

世界各国の料理を囲んでの立食パーティーです。手品や歌など飛び入りでの楽しいイベントも盛り沢山でした。

今年1年間の主な事業を、参加者の感想などを織り交ぜながら、紹介します。

平成7年

11月 第20回アナハイム訪問団・国際交流のつどい

12月 茨城ユネスコ祭り・クリスマスパーティー

平成8年

7月 アナハイム市短期留学生来水

水戸市学生親善大使派遣

9月 国際交流パーティー

ラブニール・クリスマスパーティー

平成7年12月16日

ボランティア団体ラブニールの日本語教室では、12月にクリスマスパーティーを兼ねた発表会を行います。生徒たちは覚えたての日本語で挨拶や歌を披露。軽食やお菓子を食べながら、国籍の壁を越えた交流ができました。最後にはビンゴで盛り上がり、お土産も貰って、皆、クリスマス気分を満喫しました。

アナハイム市短期留学生

平成8年7月2日～15日



市長表敬訪問。右からクリスティーン、シャヒーン

毎年、姉妹都市アナハイムから高校生が訪れます。今年はクリスティーン・トゥロンさん、シャヒーン・ベグワラさんの2人が市民の家に約2週間ホームステイしました。市内の各施設や東京を見学したほか、県立桜ノ牧高校で日本の高校生活も体験。2週間という短い時間でしたが、2人とも日本での生活を楽しんで帰国して行きました。



親善訪問団。アナハイム市庁舎

水戸市学生親善大使

平成8年7月26日～8月11日

アナハイムからの短期留学生が帰国した後、水戸市の高校生・大学生20名がアナハイムの市民の家にホームステイしました。アナハイム各地の見学や授業など様々な体験をしてきました。今年の親善大使たちの声です。

*授業が楽しかった。今まで考えもしなかったことを考えることができたし、学ぶことができた。（千葉）

*“アメリカについて”と共に“日本について”もすべて貴重だった。（加藤）

*人種を越えた「人間愛」を感じた。（上村）

授業を受けたことによって、いままでの考え方が大きく変わった。（平田）

ホストファミリーとの時間やレベルの高い授業を通して、皆、大きく成長して帰ってきました。

みと弘道館大学プレ事業

国際交流パーティー

平成8年9月7日

みと好文カレッジとの共催。ラブニールの協力で「お月見」をテーマに開催しました。40名余りの外国人と50名を超える日本人が参加し盛大なものになりました。折り紙や茶道など伝統的な日本文化を外国人が体験する一方で、外国人も伝統文化を披露。料理、歌、ダンスなど「誇らしげに披露する様子をすばらしいと思いました」（木村・協会）



茶道初体験

通年事業

理事会

評議員会

交流団体連絡会

市内の交流団体のネットワークづくりを目的に、アナハイムフレンズ（学生親善大使OB）など7団体による連絡会議を開催しています。

相談受付

留学生等支援のための聴き取り調査

市内在住の留学生を中心に行なっています。住宅や学費に関する問題など多くの難題を抱え、目的であるはずの学業もままならないのが留学生の実状です。改善を目指していきます。

近日開催予定の事業について

協会で実施する種々のイベントについては、現在、『広報水戸』による告知を行なっています。近日、予定されている事業は次のとおりです。

11月12～21日 第21回国際親善姉妹都市アナハイム市親善訪問及びアメリカ行政・文化視察団

11月16～17日 国際交流のつどい

12月1日 ユネスコ祭り

12月14日 クリスマスパーティー

12月15日 ユニセフ記念講演会

その他、各団体のイベントについても『広報水戸』を通じてお知らせすることがありますので、ご注目下さい。

協会役員・評議員を紹介します

理事長 幡谷 祐一
副理事長 大野 文雄
理事 西野 虎之介
理事 荻谷 良英
理事 金澤 正一
理事 早川 純一
理事 外岡 浩
理事 山本 満男
理事 静間 敏子
理事 鯨岡 昭雄
理事 松本 勝久
理事 福島 辰三
理事 橋本 周久

理事 諸澤 英道
理事 荘司 治
理事 室伏 勇
理事 武弓 操
理事 宇野 秀
理事 小林 秀文
理事 古橋 貞夫
理事 堀川 賢壽
常務理事 江橋 勇
監事 川嶋 烈
監事 根本 瑞

評議員 掛札 真俊
評議員 栗田 博子
評議員 加納 昌子
評議員 岩本 郁子
評議員 鈴木 由紀生
評議員 阿部 真也
評議員 川田 泰子
評議員 藤井 美治子
評議員 瀬谷 和人
評議員 根岸 孝雄
評議員 望月 芳正
評議員 鳥羽 桂子
評議員 潮田 正雄

評議員 立原 祐司
評議員 一毛 明広
評議員 小泉 光子
評議員 桜井 磐雄
評議員 佐藤 英哉
評議員 松村 直道
評議員 幡谷 浩史
評議員 神宮 邦政
評議員 伊藤 克彦
評議員 M・B・セカリ
評議員 和田 信貴
評議員 小林 由紀夫

インフォメーション

シンボルマーク

当協会のシンボルマークを募集します。機関紙・パンフレットなど協会のPRを中心に用いる予定です。

詳しくは、後日、市報でご案内します。

国際交流センターについて

平成10年4月(仮称)水戸市国際交流センターがオープンする予定です。各種イベント、講座を行なう他、相談窓口などが常時開設されます。センターに関しては、随時、お伝えしていきます。

相談受付

困っている在住外国人をご存知の方、ご相談下さい。滞在ビザなど微妙な問題についても秘密厳守で応じています。

『水戸の生活ガイドブック(改訂版)』発行のお知らせ

外国人向け生活ガイドブックの改訂版を作成しました。日英併記により生活全般を網羅。また、外国人の滞在についての手続きの方法等も掲載されています。お近くにお住まいの外国人の手助けなどにご入用の方は、協会もしくは水戸市役所国際文化課の方へお申し出下さい。希望者には無料で提供しています。

各国資料提供について

特定の国に興味をお持ちの方、約80ヶ国について在日大使館より取り寄せた資料がございます。是非ご利用下さい。

機関紙へのご意見を募集しています。

機関紙のタイトル、コーナー、特集で取り上げて欲しい記事、あるいはこのような記事の取り上げ方はしないで欲しい、といった意見まで、何でもお寄せ下さい(電話、ファックス、Eメールでもお受けします)。

〒310 水戸市梅香 1-2-20

みと好文カレッジ 5F

(財)水戸市国際交流協会

TEL 029-221-8693 FAX 029-221-5793

E-mail: mcia@mito.or.jp

